



2026年6月12日

各位

会社名 株式会社ダイドーリミテッド
代表者名 代表取締役社長執行役員グループCOO 成瀬 功一郎
コード番号 3205 (東証スタンダード・名証プレミア)
問合せ先 取締役上席執行役員グループCFO 白子田 圭一
(TEL: 03-3257-5022)

第103 回定時株主総会の議案に関する補足説明について (ISS社レポートに対する当社の見解について)

当社は、2026年6月26日に開催を予定しております第103 回定時株主総会に付議する「第3号議案 取締役7名選任の件」(以下「本議案」といいます。)に関し、議決権行使助言会社の Institutional Shareholder Services Inc. (以下「ISS社」といいます。)が一部反対推奨するレポートを発行している事実を確認しました。本議案に関する候補者の選任理由等は、本総会の招集ご通知に記載のとおりですが、反対推奨を受け、あらためて下記のとおり当社の見解を補足説明させていただきます。株主の皆様におかれましては、本総会の招集ご通知および本内容を今一度ご一読いただき、本議案へのご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. ISS社の反対推奨の内容

ISS社は、以下の理由により本議案に対して反対推奨を行っています。

候補者番号	候補者氏名	反対推奨の理由
1	山田 政弘	「政策保有株式の保有額が純資産の20%以上の場合に、経営トップである取締役選任に反対推奨する」旨の定量基準に該当するため。
2	成瀬 功一郎	
7	城戸 真亜子	2025年度の監査役会出席状況について、情報開示が不十分なため出席率を算出することができないため。

*ISS社では、政策保有株式を有価証券報告書記載の「保有目的が純資産目的以外である投資株式」及び「みなし保有株式」を用いることとされています。

2. 反対推奨に対する当社の見解

ISS社は、同社公表の「2026年版日本向け議決権行使助言基準」(以下「同社ガイドライン」)において、いわゆる政策保有株式の過度な保有が認められる企業(政策保有株式の保有額が純資産の20%以上の場合)は、経営トップである取締役に対して反対を推奨することを基準として定めています。しかしながら、同社ガイドラインの解説には、「いわゆる政策保有株式の情報が掲載される有価証券報告書は通常、定時株主総会後に提出されるため、判断に利用する情報は1年前のものである」と記載されており、ISS社による今回の推奨は、当社が2025年6月に提出した「2025年3月期有価証券報告書」の記載内容を踏まえたものになります。

「第103 期定時株主総会招集ご通知」の事業報告にも記載のとおり、2025年度は政策保有株式を一部縮減しており、その結果同割合は15.7%となることから、2026年3月末時点における当社政策保有株式の保有額が連結純資産に占める割合は、ISS社が反対推奨の目安とする20%を既に下回っております。

参考：政策保有株式の状況

(単位：百万円)

		貸借対照表計上額		
		2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
①	非上場株式以外の株式	3,501	3,261	1,842
②	非上場株式	15	15	15
③	合計 (①+②)	3,516	3,276	1,857
④	連結純資産	14,646	12,195	11,804
⑤	政策保有株式時価残高の 対連結純資産 (③÷④)	24.0%	26.9%	15.7%

また、ISS 社は、合理的な理由がなく社外取締役の取締役会への出席率が75%未満の場合、原則として再任に反対を推奨するとしています。当該レポートによると、取締役候補者である城戸真亜子氏（以下「城戸氏」といいます。）の2025年度の監査役会出席状況について、情報開示が不十分なため出席率を算出することができないことから、城戸氏の再任に対して反対を推奨しています。

城戸氏は、当社社外監査役に就任しておりましたが、2025年6月27日に開催された第102回定時株主総会において取締役に選任され、現在は社外取締役として職務を遂行しております。監査役在任中の2025年4月以降、同株主総会以前に開催された取締役会8回、監査役会7回のすべてに出席していることから、城戸氏の取締役会、監査役会への出席率はISS社の社外取締役再任基準を十分満たしていると考えております。

城戸氏は、他社の社外取締役や顧問、学校法人の理事などを歴任する中で培った経験と知識に基づき当社取締役に貢献をしており、現在遂行中の第2次中期経営計画の実行・実現のために必要不可欠な人材として、引き続き社外取締役としての選任をお願いするものであります。

株主の皆様におかれましては、当社定時株主総会招集ご通知及び上記の当社見解をご確認いただき、本議案へのご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上